

事業シート(令和2年度予算)

24_畜産課_1

事業名	52100 畜産事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性		市長公約	・基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略			
			項	2	畜産業費					
			目	1	畜産総務費		根拠計画			
担当課	農政部 畜産課	内線	2240							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・畜産業の振興を図る。	概要	・飛騨畜産振興会の活動支援、畜産委員への報酬等
----	-------------	----	-------------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
畜産粗生産額(年間)	102億円		80億円
「地元の畜産物が広く消費され、畜産業が活性化している」と感じている市民の割合	74.1%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	1,715	1,498	1,043			
特定財源						
国費()						
県費(県移譲事務交付金)	30	30	30			
その他(敷地占有料、財産収入)	1,471	1,468	36			
一般財源	214	0	977			
個票枝番	主な事業内容					
	飛騨畜産振興会負担金	1,135	1,135	743		
	動物愛護フェスティバル実行委員会負担金	300	120			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
1,030	1,073	1,073	30
30	30	30	0
40	36	36	0
960	1,007	1,007	30
査定額	説明		
743			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・飛騨畜産振興会(飛騨3市1村及びJAなどで構成)で、畜政活動・畜産経営指導・共進会・家畜伝染病への対策と対応などを実施 ・動物愛護フェスティバル実行委員会(県、飛騨3市、県獣医師会などで構成)で、動物愛護イベントを計画したが台風の影響により中止となった。そのため準備経費と動物愛護作文・絵画コンクール開催経費以外の経費ついて不執行となった。
評価等	・飛騨畜産振興会の活動への負担により、飛騨地域としての畜産振興が効率的に行われている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定 ・家畜市場価格や農家経済など、情勢を注視しながら事業を継続して実施する。

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

24_畜産課_1

52100

事業シート(令和2年度予算)

24_畜産課_2

事業名	52205 繁殖雌牛導入支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	2	畜産業費		根拠計画				
			目	2	畜産振興費						
担当課	農政部 畜産課	内線	2240								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・飛騨牛繁殖基盤を確保・拡大し、畜産の安定経営を図る。	概要	・繁殖牛導入資金を借りた場合の利子、保証料を補給する。
----	-----------------------------	----	-----------------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
肉用牛繁殖雌牛飼育頭数	3,515頭		3,500頭

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	50,841	49,950	3,400			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(基金繰入金、財産収入)	50,841	49,950	3,400			
一般財源	0	0	0			
個票枝番	主な事業内容					
	繁殖雌牛導入資金融資利子補給金(債務負担)・保証料補給金	1,620	730	3,400		
	県補助金返還	49,221	49,220			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		3,100
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
3,460	3,400	3,400	0	
	3,400	3,400	0	
3,460				
査定額	説明			
3,400				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・導入資金保証料補給 15件 42頭 ・導入資金利子補給 4件 32頭 ・畜産振興基金の廃止に伴い県補助分を返還
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度まで実施してきた後継者等肉用牛貸付事業を廃止し、平成30年度から繁殖雌牛導入支援事業を開始した。農家の繁殖雌牛の保留や導入を目的とした、金融機関資金の融資に対し、保証料や利子補給支援を行うことで、農家経営の安定と繁殖雌牛の増頭に効果があった。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・畜産農家の利便性と和牛の改良・増頭への効果を更に高めるため、繁殖雌牛導入支援制度を継続する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・畜産農家の増頭支援のための利子・保証料補給に必要な経費を計上
---------------------	---------------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

24_畜産課_2

52205

事業シート(令和2年度予算)

24_畜産課_3

事業名	52210 家畜防疫衛生事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	2	畜産業費		根拠計画				
			目	2	畜産振興費						
担当課	農政部 畜産課	内線	2240								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・家畜伝染病の発生予防に努め、低コストで高品質な畜産物の安全安心な生産・供給による畜産経営の向上を図る。	概要	・伝染病調査及び発生予防 ・法定家畜伝染病予防接種助成 ・家畜伝染病予防消毒薬備蓄及び配布
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
畜産粗生産額(年間)	102億円		80億円

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	2,901	2,810	7,635			
特定財源						
国費()						
県費(繁殖牛舎等建設支援事業(家畜伝染病対策支援))			3,000			
その他(家畜診療等収入)	1,160	885	4,460			
一般財源	1,741	1,925	175			
個票枝番	主な事業内容					
	防疫用医薬品等	900	650	900		
	法定家畜伝染病予防補助金	200	130	175		
	高山駅周辺における防疫対策	1,770	1,768	3,300		
	畜舎防疫設備の整備に対する助成			3,000		
	CSF対策					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		1,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
16,133	15,595	15,595	7,960	
7,500	7,500	7,500	4,500	
0				
8,633	8,095	8,095	7,920	
査定額	説明			
900				
175				
3,300				
7,500				
3,500				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・伝染病浸潤状況の調査 ・法定家畜伝染病(鶏ニューカッスル病)予防接種助成 52,000羽 ・届出伝染病(牛白血病)抗体検査 1,368頭 ・家畜伝染病対策マニュアルの作成及び周知 ・高山駅周辺への防疫対策 4箇所(H30.11.1-H31.3.31)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・防疫事業による予防効果が発現している。 ・市外からの家畜伝染病の持込を防ぐため、高山駅周辺に消毒用マットを設置し、市内外への防疫啓発と防疫対策を進めた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・H30.9月に岐阜県内でCSFが発生し、感染地域が拡大している。従来からの防疫措置に加え、全畜種を対象とした畜舎防疫設備の整備に対する助成を新たにを行い、防疫対策の強化を進める。
	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・維持・改善 ・拡大 ・縮小 ・廃止検討 ・H30完了 ・H31完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・家畜防疫衛生の強化に必要な経費を計上
---------------------	---------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

24_畜産課_3

5210

事業シート(令和2年度予算)

24_畜産課_4

事業名	52215 家畜人工授精事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	2	畜産業費		根拠計画				
			目	2	畜産振興費						
担当課	農政部 畜産課	内線	2240								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・優良子牛の生産、増頭により家畜の改良増殖を推進し、農家の経営安定を図る。	概要	・家畜改良、増頭の推進 ・和牛、乳牛の家畜人工授精 ・和牛、乳牛の受精卵移植・採卵
----	---------------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
肉用牛繁殖雌牛飼養頭数	3,515頭		3,500頭

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	25,986	25,737	25,500			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(人工授精等手数料、財産収入等)	9,315	8,718	8,515			
一般財源	16,671	17,019	16,985			
個票枝番	主な事業内容					
	家畜人工授精事業	24,686	24,457	25,400		
	受精卵移植機材の購入	1,300	1,280	100		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		25,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
25,665	24,740	24,740	△ 760	
8,376	8,315	8,315	△ 200	
17,289	16,425	16,425	△ 560	
査定額	説明			
24,740				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 人工授精 3,138 件 受精卵移植 131 件 採卵 60 件 受精卵移植器材の購入(受精卵凍結器 1台、採卵用資材冷凍器 1台)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 受精卵移植器材の購入活用により、受精卵移植が促進された。 人工授精業務の機会を捉え、業務受託組織や市直営班の技術者が、家畜改良に関わる農家への指導啓発と普及を積極的に実施し、「飛驒牛」のブランド力の向上が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 既存の委託先との協議を進め、直営地区の委託化を検討しながら、更なる飛驒牛のブランド化や受胎率の向上を図る。 受精卵移植の促進により、飛驒牛の改良と増頭を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度予算)

24_畜産課_5

事業名	52217 家畜診療所運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	2	畜産業費		根拠計画				
			目	2	畜産振興費						
担当課	農政部 畜産課	内線	2240								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・家畜診療所を設置運営し、家畜診療業務をすすめる。	概要	・家畜診療所の運営
----	---------------------------	----	-----------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
畜産粗生産額(年間)	102億円		80億円

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30		H31			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(家畜診療等収入)						
一般財源						
個票枝番	主な事業内容					
◎ 1	家畜診療所運営					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額	
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
23,877	23,270	23,270	23,270
20,541	22,200	22,200	22,200
3,336	1,070	1,070	1,070
査定額	説明		
23,270			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・家畜診療所の設置運営に必要な経費を計上
---------------------	----------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

主要事業個票(令和2年度予算)

事業名	52217 家畜診療所運営事業費	区分	<input type="checkbox"/> H31新規	<input checked="" type="checkbox"/> R2新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	農政部 畜産課
枝番・内容	1 家畜診療所運営		<input type="checkbox"/> H31拡充	<input type="checkbox"/> R2拡充		款	5	農林水産業費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	2	畜産業費		
			<input type="checkbox"/> H30新規・拡充			目	2	畜産振興費		
							内線	2240		
							作成年月		R1.11	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・家畜診療業務と家畜検診等を一体的に進め、畜産農家の家畜飼養の安定確保により畜産業の振興を図る。	概要	・家畜診療所を設置し、運営する。
----	--	----	------------------

[参考] H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

事業実績、評価等	
[事業実績]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

[参考] H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

事業実績、評価等	
[事業実績]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

R2当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	23,270
主な経費		
	・家畜診療所の運営	
	・家畜診療所資機材の購入	
	・医薬材料の購入	
対前年度増減額(当初予算)		23,270

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
<ul style="list-style-type: none"> ・家畜診療所の運営 ・家畜診療所資機材の購入 ・医薬材料の購入 	
[スケジュール]	
・家畜診療所運営開始 4月	

事業シート(令和2年度予算)

24_畜産課_7

事業名	52220 繁殖牛舎整備費助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	2	畜産業費	根拠計画					
			目	2	畜産振興費						
担当課	農政部 畜産課	内線	2240								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・肉用繁殖雌牛飼養頭数3,500頭(R6)を目指すため、飛騨牛の地元畜産率の向上と飛騨牛ブランドの向上を図る。	概要	・牛舎建設等を行う生産農家、新規就農者、農事組合法人又は農業生産法人に対し助成する。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
肉用牛繁殖雌牛飼養頭数	3,515頭		3,500頭

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30		H31			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	110,510	47,827	90,000			
特定財源						
国費()						
県費(繁殖牛舎等建設支援事業 1/3、1/4、畜産施設災害対策事業7.5/10、6.6/10)	76,800	34,828	61,700			
その他(畜産振興基金繰入金、財産収入)	19,894	12,999				
一般財源	13,816	0	28,300			
個票枝番	主な事業内容					
	繁殖牛舎等の整備に対する助成	89,110	35,901	90,000		
	台風で被災した畜産施設の修繕に対する助成	21,400	11,926			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		21,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
61,100	62,000	62,000	△ 28,000	
43,130	43,100	43,100	△ 18,600	
17,970	18,900	18,900	△ 9,400	
査定額	説明			
62,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<p>[繁殖牛舎建設支援事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・繁殖牛舎新築 1棟 ・酪農牛舎新設 1棟 ・飼料用施設 1基 ・機械導入 3件 <p>[畜産施設災害対策事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・畜産施設修繕等 11施設
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・初期投資の負担軽減を図ることにより、増頭が促進された。 ・機械導入により、自給飼料生産や畜ふん処理が増進された。 ・被災した畜産施設の修繕等を支援し、畜産経営の維持が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・畜産農家の負担を軽減し、繁殖雌牛等の増頭を促進する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・畜産基盤の整備促進のために必要な経費を計上
---------------------	------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度予算)

24_畜産課_8

事業名	52225 家畜改良推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・飛騨・高山の農林畜産産品のブランド化をメイド・バイ飛騨高山認証制度なども活用しながら強化するとともに、トップセールスによる市場開拓、市場拡大を目指します。 ・飛騨牛の一貫生産システムを構築・拡充します。
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	2	畜産業費		根拠計画				
			目	2	畜産振興費						
担当課	農政部 畜産課	内線	2240								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・家畜の改良度や方向性の確認のため各種品評会を開催することにより、畜産物のブランド化を進め、農家の意欲向上による増産を図る。	概要	・各種品評会の開催
----	--	----	-----------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
肉用牛繁殖雌牛頭数	3,515頭		3,500頭

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	1,921	1,800	2,250			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(財産収入、雑入)	1,424	1,800	1,250			
一般財源	497	0	1,000			
個票枝番	主な事業内容					
	全国和牛能力共進会に向けた支援	1,000	1,000	1,250		
	家畜改良推進事業	921	800	1,000		
◎ 1	全日本ホルスタイン共進会出品への支援					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
3,113	2,940	2,940	690
	1,250	1,250	0
3,113	1,690	1,690	690
査定額	説明		
1,250			
1,000			
690			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・市畜産共進会の開催 ・次期全国和牛能力共進会への支援(飛騨畜産振興会への負担金)
評価等	・市畜産共進会の開催による畜産農家の意識向上が図られた。 ・飛騨畜産振興会への負担金支出により、次期全国和牛能力共進会へ向けての体制強化(受精卵移植の促進)を図った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定 ・県、他市村、JA等関係機関と連携を密にし、各種品評会を実施し更なるブランド化を図る。

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・次回全国和牛能力共進会に向けた支援に必要な経費を計上
---------------------	-----------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

24_畜産課_8

52225

主要事業個票(令和2年度予算)

事業名	52225 家畜改良推進事業費	区分	<input type="checkbox"/> H31新規	<input checked="" type="checkbox"/> R2新規	会計	1	一般会計	担当課	農政部 畜産課
枝番・内容	1 全日本ホルスタイン共進会出品への支援		<input type="checkbox"/> H31拡充	<input type="checkbox"/> R2拡充		予算	5		農林水産業費
			<input type="checkbox"/> その他重要事業			2	畜産業費	作成年月	R1.11
			<input type="checkbox"/> H30新規・拡充			2	畜産振興費		

事業の目的・概要(Plan)

目的	・全日本ホルスタイン共進会を契機に、関係者の意識の高揚とともに、乳用牛の家畜改良技術の向上による酪農業の振興を図る。	概要	・全日本ホルスタイン共進会出品への支援
----	--	----	---------------------

[参考] H30決算(Do-Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] H31当初予算(Action) H31.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R2当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	690
主な経費		
	・報償費	
	・旅費	
	・負担金	
対前年度増減額(当初予算)		690

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・全日本ホルスタイン共進会出品への奨励	
[スケジュール] ・全日本ホルスタイン共進会出品への支援 10月～11月	

事業シート(令和2年度予算)

事業名	52230 牧場運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	2	畜産業費		根拠計画				
			目	2	畜産振興費						
担当課	農政部 畜産課	内線	2240								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・夏山冬里方式の飼養管理として放牧を推進し、他産業との複合経営の促進、飛騨牛の低コスト生産及び増産を図る。	概要	・放牧場の整備・充実を図るとともに、適正な牧場利用調整・推進を図る。
----	---	----	------------------------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
畜産粗生産額(年間)	102億円		80億円

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	22,289	21,792	21,850			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(放牧料、財産収入)	20,850	18,754	14,550			
一般財源	1,439	3,038	7,300			
個票枝番	主な事業内容					
	市営牧場の管理委託(岩井、久手、小鳥山、一色、飛騨御岳)	13,850	13,850	13,850		
	施設修繕	1,518	2,106	1,500		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		22,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
23,971	21,100	21,100	△ 750	
15,870	11,950	11,950	△ 2,600	
8,101	9,150	9,150	1,850	
査定額	説明			
14,200				
1,200				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・5牧場における放牧延べ頭数 40,544頭
評価等	・夏山冬里方式により、畜産農家の負担が軽減され、更に飛騨牛の安定生産・飛騨牛ブランド力の向上が図られている。 ・牧場の現状に応じた放牧頭数の調整を行い、堆肥・肥料・牧草種子散布等により放牧場を活性化し、放牧頭数の増頭策を講じた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定
	・牧場の管理方法と牧場における迅速な家畜伝染病防疫体制の強化

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和2年度予算)

24.畜産課_11

事業名	52235 優良飛驒牛固定推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	2	畜産業費		根拠計画				
			目	2	畜産振興費						
担当課	農政部 畜産課	内線	2240								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・遺伝的に生産性が高い繁殖牛や優良な乳用牛の保留または導入によるブランド強化	概要	・優良飛驒牛、優良乳用牛増頭に対する助成 ・家畜共済対象外の早期の流死産等の事故に対する互助のための基金造成
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
生乳生産量(年間)	9,360t		10,000t

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30		H31			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	39,814	34,137	42,070			
特定財源						
国費()						
県費(繁殖雌牛増頭支援事業費 10/10)	1,500	2,400	1,500			
その他(優良雌牛保留対策事業雑入、基金繰入金)	17,550	30,192	17,550			
一般財源	20,764	1,545	23,020			
個票枝番	主な事業内容					
	優良雌牛確保対策に対する助成	33,764	27,378	35,100		
	優良乳用牛保留・導入に対する助成	1,050	1,050	1,050		
	優良飛驒牛増頭推進事業	5,000	5,000	5,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		42,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
42,021	42,070	42,070	0	
1,500	1,500	1,500	0	
17,550	17,550	17,550	0	
22,971	23,020	23,020	0	
査定額	説明			
35,100	優良雌牛確保対策事業補助金			
1,050	優良乳用牛保留・導入推進事業補助金			
5,000	優良飛驒牛増頭推進事業補助金			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・優良雌牛確保対策 117頭 ・優良飛驒牛増頭推進 50頭 ・優良乳用牛保留・導入対策 30頭
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・肉用繁殖雌牛や乳用牛育成にかかる素畜経費は大きな負担であるが、本事業はブランド強化、増頭、経営維持に有効である。 ・家畜共済で補填されない流死産等の子牛事故に対する互助事業を支援することにより、繁殖経営の影響を和らげた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・条件に当てはまる優秀な雌子牛の掘り起し、さらなる保留・導入の推進を図る。 ・高齢者及び小規模繁殖経営農家の廃業が進む中、優良雌牛の増頭により担い手農家の飛驒牛生産繁殖雌牛および乳用牛の経営基盤を強化し、畜産の経営安定を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・優良牛等の保留・導入の促進に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度予算)

事業名	52245 飛騨食肉センター助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	2	畜産業費		根拠計画				
			目	2	畜産業費						
担当課	農政部 畜産課	内線	2240								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・畜産の振興及び安全・安心な食肉の安定供給	概要	・危険部位焼却に係る経費の一部助成(BSE対策) ・食肉センター建設に係る地元負担金(債務負担) ・豚と畜ライン停止による近隣と畜場への輸送費等の助成 ・と畜部門運営経費の一部助成
----	-----------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標
肉用肥育牛飼養頭数	5,417頭		6,300頭
肉豚出荷頭数	5,720頭		6,000頭

2.事業の実施結果等(Do)

		H30			H31		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		68,500	65,039	68,405			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		68,500	65,039	68,405			
個票枝番	主な事業内容						
	飛騨食肉センター建設助成事業(債務負担)	25,755	25,755	25,755			
	BSE対策、肉豚出荷等に対する助成	42,740	39,284	42,650			
	食肉基幹市場建設促進協議会負担金	5	0				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

R2予算		実施計画額		68,200
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
68,177	68,190	68,190	△ 215	
68,177	68,190	68,190	△ 215	
査定額	説明			
25,755				
42,430				
5				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・危険部位焼却に係る経費の一部助成(BSE対策) ・食肉センター建設に係る地元負担金(債務負担) ・豚と畜ライン停止による近隣と畜場への輸送費等の助成 ・と畜部門運営経費の一部助成
評価等	・食味性が高い飛騨牛が飛騨食肉センターを介して、安全安心な畜産物として国内外に供給されることで、更にブランド力が増進されている。飛騨広域の支援により、極めて高い衛生レベルで食肉処理加工が実施できている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定 ・各種助成事業の継続実施

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・飛騨食肉センターの円滑な運営に必要な経費を計上
---------------------	--------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------